

4 子育て支援サービスの提供と利用の動向

(1) 保育サービスの提供状況とニーズ動向

認可保育所の状況とニーズ

認可保育所は、市内に公立6か所，私立3か所の計9か所となっています。入所児童数は540人前後で推移していたのが，平成14年度から600人を超え，3歳未満児を受け入れている私立保育園では毎年定員を超える入所が見られます。全体で見ても，平成13年度以降入所率は100%に達し，ここ数年では定員数を超えて受け入れをしています。

入所児童数を年齢別に見ると，5年前と比較して1歳，3～4歳の児童数が増加しています。また，途中入所児童数は，ここ数年やや増加しています。待機児童数は急速に伸びており，平成15年度では100人を超えています。

図表 32 認可保育所の定員数と入所児童数の推移

		平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
		定員数	入所児童数	定員数	入所児童数	定員数	入所児童数	定員数	入所児童数	定員数	入所児童数
公立	打出保育所	90	88	90	89	90	89	90	97	90	96
	大東保育所	60	58	60	58	60	63	60	65	60	66
	精道保育所	90	91	90	91	90	94	90	99	90	95
	岩園保育所	60	58	60	58	60	63	60	63	60	66
	緑保育所	80	76	80	76	80	78	80	83	80	87
	新浜保育所	100	94	100	94	100	95	100	95	100	97
	小計	480	465	480	466	480	482	480	502	480	507
私立	芦屋こばと保育園	30	36	30	36	30	36	30	37	30	35
	さくら保育園	30	37	30	37	45	37	45	47	45	47
	あゆみ保育園	-	-	-	-	-	-	21	21	21	24
	小計	60	73	60	73	75	73	96	105	96	106
合計		540	538	540	539	555	555	576	607	576	613
入所率(全体)		99.6%		99.8%		100.0%		105.4%		106.4%	

図表 33 認可保育所の年齢別入所児童数の推移

(人)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
0歳	27	29	29	29	29
1歳	67	68	69	77	81
2歳	77	100	88	106	96
3歳	96	102	109	105	114
4歳	95	108	115	116	115
5歳	107	100	109	117	114

図表 34 認可保育所の年度途中入所児童数の推移

(人)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
0歳	34	33	42	43	48
1歳	13	7	24	21	20
2歳	18	15	21	19	21
3歳	21	20	21	17	17
4歳	10	11	12	7	12
5歳	6	5	4	9	3
合計	102	91	124	116	121

図表 35 認可保育所の待機児童数の推移

(人)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
0歳	8	21	9	19	24
1歳	4	10	11	18	28
2歳	3	3	9	16	20
3歳	3	5	8	19	19
4歳	-	-	-	8	10
5歳	-	-	-	1	7
合計	18	39	37	81	108

特別保育事業等の実施状況を見ると、0歳児を受け入れる乳児保育は公立3か所、私立3か所すべてで実施しており、産後3か月から受け入れを行っています。平成12年度以降は毎年延600人以上が利用しています。また、通常保育時間終了後の18時から19時にかけて延長保育を全保育所で実施しており、利用延児童数は増加傾向にあります。障害児保育(統合保育)も全保育所で実施しています。不定期な就労や緊急時等に一時的に保育を必要とする児童を受け入れる一時保育は1か所で実施しています。

その他に公立保育所では、地域の乳幼児とその保護者を対象に園庭開放や体験保育、子育て広場を行っており、親子が触れ合える場として参加者も増加しています。また、年に1回保育フェスティバルを開催しています。

図表 36 特別保育事業等の実施状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
乳児保育	実施か所(か所)	6	6	6	6	6
	利用延児童数(人)	555	677	627	621	623
延長保育	実施か所(か所)	9	9	9	9	9
	利用延児童数(人)	7,637	9,307	9,580	10,218	11,957
障害児保育	実施か所(か所)	9	9	9	9	9
	利用児童数(人)	10	8	11	15	14
一時保育	実施か所(か所)	1	1	1	1	1
	利用延児童数(人)	1,722	1,961	2,033	1,731	1,241

園庭開放	実施か所(か所)	6	6	6	6	6
	実施回数(回)	113	112	236	234	234
	参加延人数(人)	1,318	1,177	2,509	2,745	3,617
体験保育	実施か所(か所)	5	6	6	6	6
	参加延人数(人)	132	90	209	165	99
子育て広場	実施か所(か所)			1	1	3
	実施回数(回)			4	4	11
	参加延人数(人)			40	40	140
保育フェスティバル(回)		1	1	1	1	1

アンケート調査によると、保育所の今後の利用ニーズでは、現在の利用者の93.1%、勤務先の保育施設や認可外保育施設の利用者の51.6%、親族や知人に預けている人の58.6%、家庭等で保護者が見ている人の54.9%、ベビーシッター等の利用者の41.2%が希望しています。

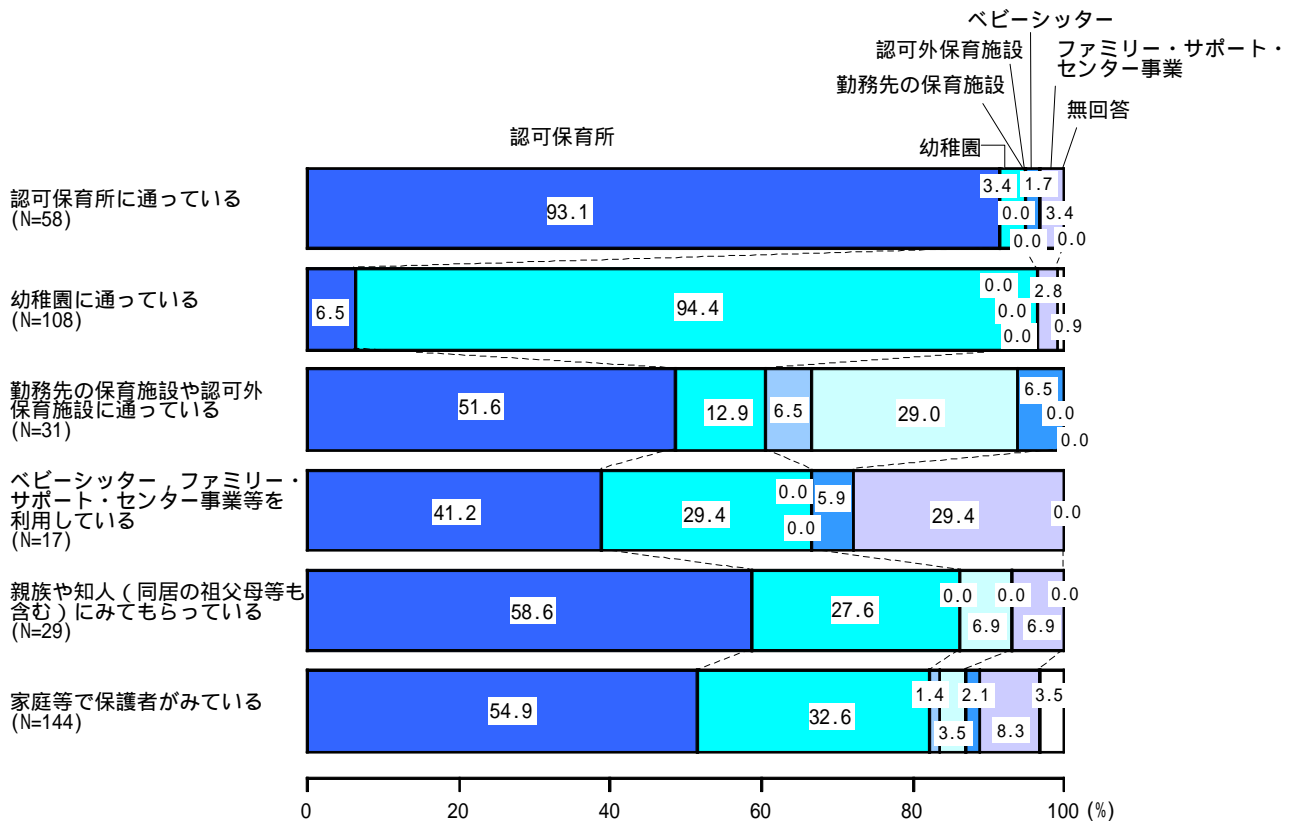
休日の保育ニーズについては、全体の10.9%となっており、現在保育施設等の利用者では子どもの病気回復期に「医療機関の専用スペース」(29.0%)や「保育所などの専用スペース」(24.2%)での保育サービスを希望する人が多くなっています。

緊急の用事や私用で子どもの面倒を見られなくなった場合に、保護者が面倒を見ることが「非常に困難」又は「どちらかといえば困難」と回答した人は60.9%になり、親族や知人に

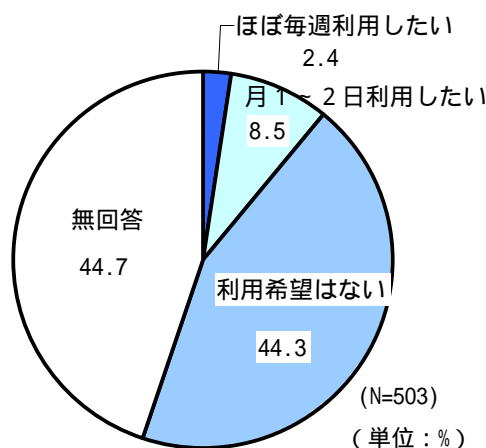
預けることが「非常に困難」又は「どちらかといえば困難」と回答した人は50.0%になっています。

また、リフレッシュを目的に子どもを預けたいと希望する人は65.6%を占めており、預ける場合には「保育所などの施設」を望む人が80.9%と多くなっています。

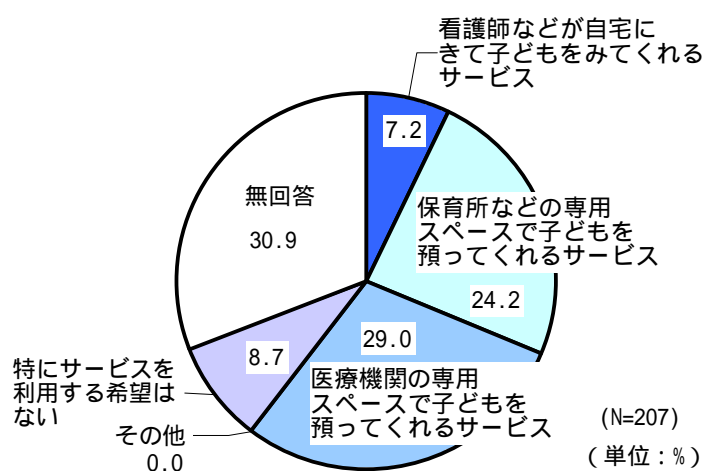
図表 37 今後希望する保育サービス



図表 38 日曜日・祝日の保育サービスの希望

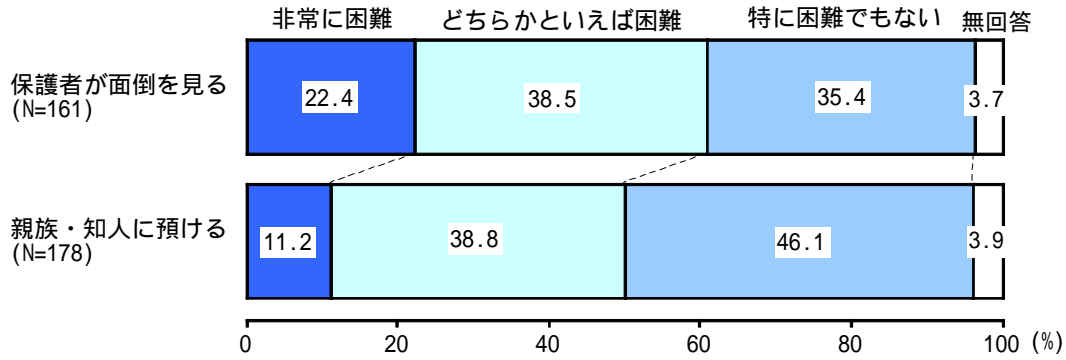


図表 39 子どもが病気回復期に利用したいサービス

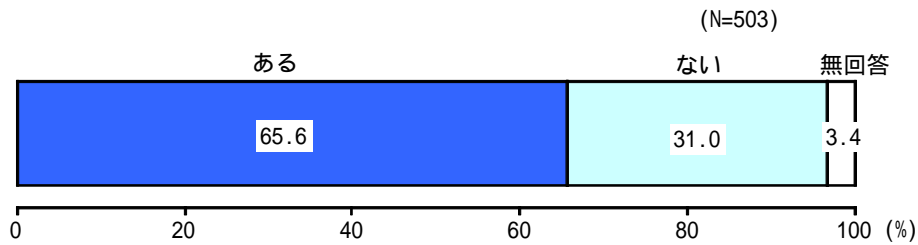


資料：子育て支援に関するアンケート調査

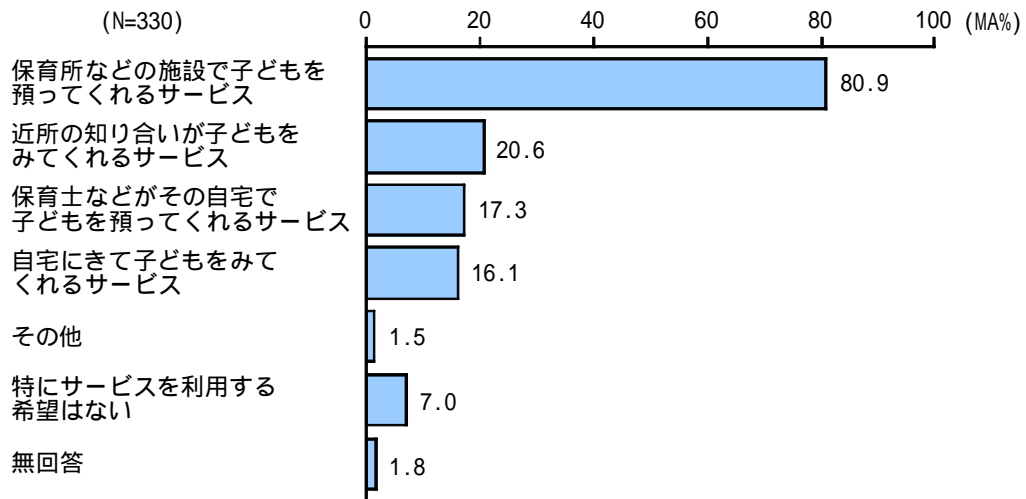
図表 40 緊急の用事で子どもの面倒をみられなくなった場合の対応別困難度



図表 41 リフレッシュを目的に子どもを預けたいと思ったこと

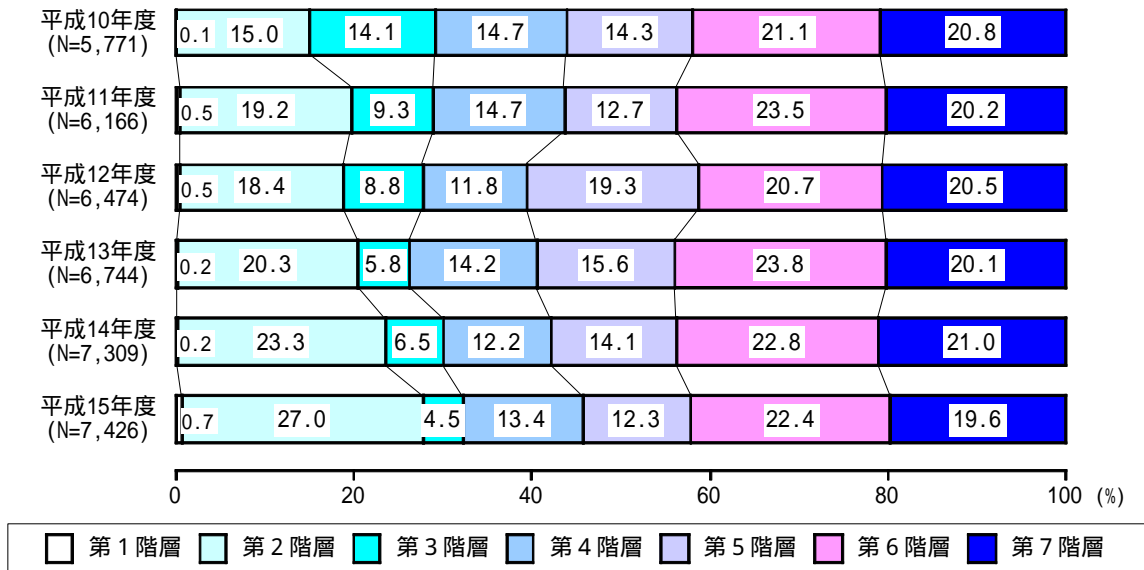


図表 42 子どもを預ける場合に希望するサービス



資料：子育て支援に関するアンケート調査

図表 43 階層別年間保育所入所児童数(国基準)



その他保育サービスの実施状況

保護者の疾病，出産，親族の介護，仕事での出張等，家庭における養育が一時的に困難な場合には，児童養護施設等で子どもを預かっています。現在，市外の施設5か所に委託して実施しています。

図表 44 ショートステイサービスの実施状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
実施か所数(か所)	5	5	5	5	5
定員数(人)	5	5	5	5	5
利用者数(人)	0	1	0	2	3

認可外保育サービスの状況

認可外保育施設は，7か所あり，200人近い児童が通っています。

図表 45 認可外保育施設の状況

(人)

	平成14年度	平成15年度
実施か所数(か所)	6	7
入所児童数(人)	192	197

留守家庭児童会の状況とニーズ

留守家庭児童会は、各小学校区に1か所設置されており、合計で8か所となります。利用児童数は増加傾向にあり、ひまわり学級、わんぱく学級を除く各学級ではほぼ定員数又はそれ以上の児童が常時利用しています。

平成16年度より、土曜日も開設し、受け入れの拡大を図っています。年齢別に見ると、1年生、2年生の利用が多くなっており、平成15年度では100人以上となっています。また、障害児については4年生以上も受け入れをしています。

アンケート調査によると、利用者の要望では、「学年の延長」(74.3%)、「時間の延長」(62.9%)、「施設設備の改善」(51.4%)、「費用負担の軽減」(48.6%)等が上がっています。

留守家庭児童会の今後の利用ニーズは、平日では21.3%、土曜日では10.8%が利用を希望しており、特に低学年の希望が高くなっています。

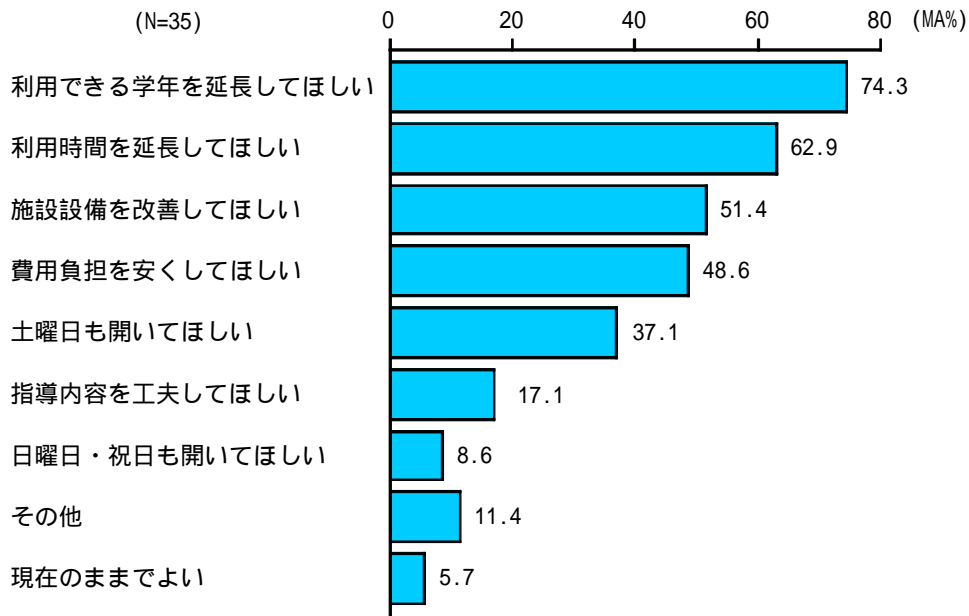
図表 46 留守家庭児童会の状況

(人)

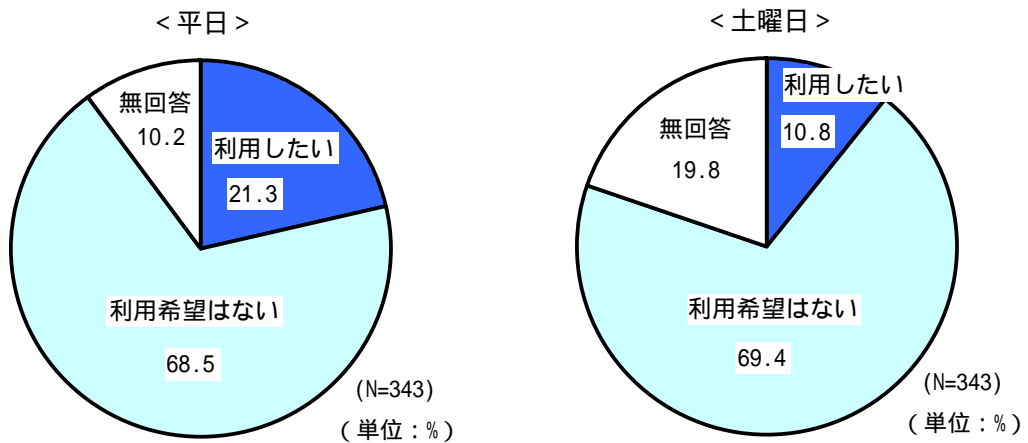
	平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	定員数	年間平均利用者数	定員数	年間平均利用者数	定員数	年間平均利用者数	定員数	年間平均利用者数	定員数	年間平均利用者数
なかよし学級	45	33	45	44	45	38	45	39	45	48
ひまわり学級	45	27	45	38	45	30	45	45	45	38
すぎのこ学級	45	26	45	33	45	26	45	31	45	41
わんぱく学級	45	16	45	17	45	22	45	27	45	25
やまのこ学級	30	21	30	25	30	34	30	26	30	33
しおかぜ学級	45	36	45	44	45	47	45	48	45	54
はまゆう学級	45	43	45	45	45	40	45	47	45	41
らいおん学級	45	29	45	29	45	26	45	30	45	45
学年別	1年生	87	105	95	132	128				
	2年生	89	87	93	90	112				
	3年生	52	78	69	66	81				
	4年生以上	3	5	6	5	4				
合計	345	231	345	275	345	263	345	293	345	325

資料：スポーツ・青少年課

図表 47 留守家庭児童会に対する要望



図表 48 留守家庭児童会の利用希望



資料：子育て支援に関するアンケート調査

ファミリー・サポート・センター事業の状況

子育ての援助を「依頼したい人」と「協力したい人」が会員となり、会員同士で援助し合うファミリー・サポート・センター事業を平成15年度より実施しています。会員数は、初年度で400人近くになり、活動内容も多岐にわたっています。

図表 49 ファミリー・サポート・センター事業の会員数と活動状況

(人)			
依頼会員	協力会員	両方会員	合計
285	78	14	377

	活動内容	件数
1	保育所・幼稚園の送り	144
2	保育所・幼稚園の迎え	177
3	保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	81
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	813
5	保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	2
6	学童の放課後の預かり	27
7	留守家庭児童会の迎え	2
8	留守家庭児童会の迎え及び帰宅後の預かり	40
9	留守家庭児童会からの帰宅後の預かり	61
10	子どもの病気時の援助	31
11	保育所・学校等休み時の援助	11
12	保育所等施設入所前の援助	0
13	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	346
14	保護者等の求職活動中の援助	1
15	保護者等の冠婚葬祭による外出，他の子供の学校行事の場合の援助	42
16	保護者等の買い物等外出の場合の援助	170
17	保護者等の病気，その他急用の場合の援助	22
18	上記以外の活動内容	
	・おけいこ事の送迎	96
	・保育所の迎えと預かり後，自宅へ送る	0
	・外出先での預かり	2
	・引越し準備	10
	・ならし保育のため	3
	・下の子どもの出産	10
・他の子の用事の時の預かり	48	
	計	2,139

(2) 学校園の状況とニーズ動向

幼稚園の状況

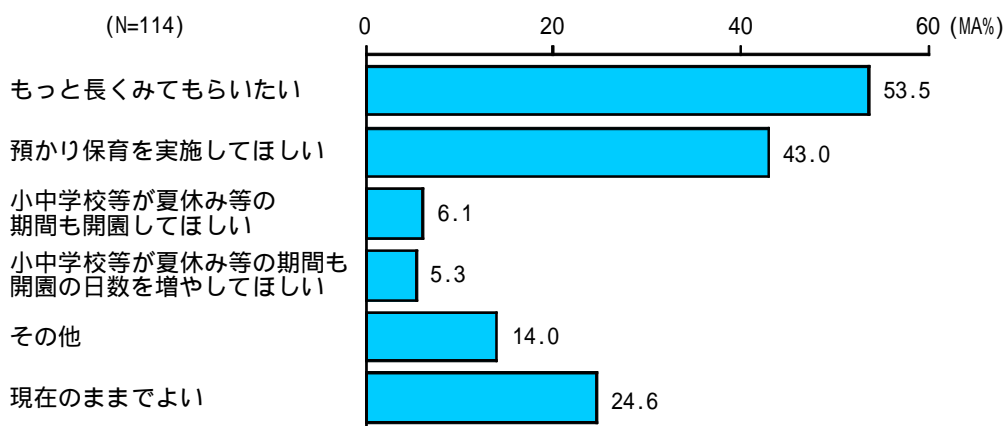
幼稚園は、公立が9か所、私立が4か所の計13か所となっており、公立では2年保育、私立では3年保育を実施しています。児童数は年々増加しており、私立幼稚園では定員を超える入園も見られます。また、公立では宮川幼稚園が195人、伊勢幼稚園が111人の児童を受け入れており、ここ数年児童数の増加が目立ちます。年齢別に見ると、3歳児、4歳児の利用が増加しています。

アンケート調査によると、現在の利用者の要望として多かったものは、「利用時間の延長」(53.5%)、「預かり保育の実施」(43.0%)となっています。

図表 50 幼稚園の入園児数の推移

		認可定員	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
公立	精道幼稚園	280	56	61	76	67	81
	宮川幼稚園	280	135	135	137	153	195
	岩園幼稚園	175	43	44	54	73	92
	小槌幼稚園	245	65	53	71	66	68
	朝日ヶ丘幼稚園	280	90	74	74	79	81
	西山幼稚園	210	84	83	81	75	91
	伊勢幼稚園	280	79	86	75	91	111
	潮見幼稚園	245	99	70	66	83	76
	浜風幼稚園	245	77	76	82	91	81
私立	芦屋大学付属幼稚園	170	179	165	171	190	208
	愛光幼稚園	100	45	39	46	50	59
	甲陽幼稚園	80	80	82	75	77	74
	芦屋みどり幼稚園	160	142	131	143	160	165
(再掲)	3歳	-	126	129	145	163	168
	4歳	-	502	460	517	540	650
	5歳	-	546	510	489	552	564
合計		2,750	1,174	1,099	1,151	1,255	1,382

図表 51 幼稚園に対する要望



資料：子育て支援に関するアンケート調査

小学校・中学校の状況

公立の小学校が 8 か所，中学校は公立が 3 か所，私立が 2 か所となっています。小学校の児童数は増加傾向にあり，平成 15 年度では 3,700 人を超えています。反対に，中学校の児童数は減少しており，平成 14 年度から 2,000 人を下回っています。

図表 52 小学校・中学校の状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
小学校	学校数（か所）	8	8	8	8	8
	公立	8	8	8	8	8
	私立	-	-	-	-	-
	児童数（人）	3,536	3,598	3,590	3,686	3,751
	1年生	585	626	610	600	662
	2年生	598	594	620	627	582
	3年生	570	612	602	651	636
	4年生	559	562	614	592	645
中学校	学校数（か所）	5	5	5	5	5
	公立	3	3	3	3	3
	私立	2	2	2	2	2
	児童数（人）	2,213	2,130	2,068	1,980	1,901
	1年生	700	678	670	619	608
	2年生	732	709	684	674	620
	3年生	781	743	714	687	673

資料：兵庫県統計課「兵庫県の学校」

適応教室の状況

不登校児童の学校復帰を支援するために，適応教室（のびのび学級）を開設しており，約半数の児童が学校復帰へとつながっています。

図表 53 適応教室（のびのび学級）の状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
通級指導	小学生	2	2	1	1	1
	中学生	10	11	8	8	10
	合計	12	13	9	9	11
学校復帰		5	6	3	3	3
部分復帰		-	-	3	3	3

(3) 保健・福祉・医療サービスの提供状況

母子保健サービスの提供状況

母子保健サービスとして、妊婦から乳幼児までを対象とした様々なサービスを提供しています。妊婦に対しては、妊娠時に母子手帳の発行、希望者に妊婦相談、血液検査を実施しています。また、出産準備教室としてプレおや教室を実施しており、父親の育児参加のきっかけづくりとして、平成13年度からは沐浴実習を土曜日に開催しています。

育児等の不安の大きい時期である妊産婦、新生児の母親に対しては、希望者に助産師や保健師等が訪問指導も行っています。

図表 54 妊婦に対する事業の実施状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
母子手帳	妊娠届出数(人)	823	822	835	861	871
妊婦相談・健診	相談者数(人)	4	12	10	21	26
	検査実人数(人)	1	1	2	4	0
プレおや教室	実施回数(回)	36	24	34	30	36
	参加延人数(人)	713	719	805	878	519
	沐浴クラス(人)	-	-	57	150	148

図表 55 訪問指導の実施状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
妊産婦	訪問延人数(人)	172	234	161	171	165
新生児	訪問延人数(人)	175	212	161	168	165

子どもの発達確認として、4か月児、1歳児（平成16年度から10か月児）、1歳6か月児、3歳児に乳幼児健診を実施しています。保健センターで実施している4か月児、1歳6か月児については90%以上の高い受診率となっていますが、3歳児になると受診率がやや低下しています。また、市内医療機関で実施している1歳児健診も受診率が90%を割り込んでいます。各健診時には、育児指導や育児相談も併せて実施しています。

そのほかに、母親の育児不安の軽減を図れるよう、育児相談、なかよし育児教室、幼児の食事とおやつをの教室を開催し、育児や食事等の相談、指導を行っています。いずれの教室も知識の習得だけでなく、親同士の交流の場として仲間づくりにもつながっています。

図表 56 乳幼児健康診査の受診状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
4か月児	対象人数(人)	730	832	833	896	846
	受診人数(人)	667	749	788	836	781
	受診率	91.4%	90.0%	94.6%	93.3%	92.3%
1歳児	対象人数(人)	778	762	838	913	879
	受診人数(人)	668	667	726	782	788
	受診率	85.9%	87.5%	86.6%	85.7%	89.6%
1歳6か月児	対象人数(人)	719	773	837	884	920
	受診人数(人)	648	689	748	817	833
	受診率	90.1%	89.1%	89.4%	92.4%	90.5%
3歳児	対象人数(人)	735	745	800	815	913
	受診人数(人)	607	597	669	696	778
	受診率	82.6%	80.1%	83.6%	85.4%	85.2%

図表 57 その他の母子保健事業の実施状況

事業名(対象)		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
育児相談 (0～3歳児とその保護者)	実施回数(回)	12	12	12	12	12
	参加延人数(人)	1,043	1,234	1,173	1,339	1,134
	身体計測	474	573	558	644	610
	育児	409	502	487	547	405
	栄養	122	130	93	95	69
	母乳	38	29	35	53	50
なかよし育児教室 (6か月児とその保護者)	実施回数(回)	12	12	12	12	12
	参加組数(組)	170	185	220	227	214
幼児の食事とおやつをの教室 (2～3歳児とその保護者)	実施回数(回)	6	6	6	6	6
	参加組数(組)	151	128	139	165	131

また、育児不安に対してよりきめ細かな支援、対応を図るため、乳幼児健診で経過観察の必要な子どもと保護者を対象に、継続的な個別相談や保健指導を行っています。

図表 58 乳幼児育成指導事業の実施状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
こどもの相談	実施回数(回)	27	27	26	25	23
	参加延人数(人)	116	104	113	117	127
コアラクラブ	実施回数(回)	23	24	24	23	24
	参加延人数(人)	177	267	326	301	320
アレルギー健診	対象人数(人)	221	277	257	303	267
	受診人数(人)	126	163	121	93	83
アレルギー相談	実施回数(回)	12	12	12	12	12
	参加延人数(人)	65	54	48	78	104
こどもアレルギー教室	実施回数(回)	6	6	7	6	6
	親子参加人数(人)	220	139	188	204	191
機能訓練事業(めだか教室)	参加実人数(人)	-	19	19	25	25
	参加率	-	75.8%	76.3%	80.0%	78.0%

障害児施策の状況

障害者手帳を所持している18歳未満の児童は、過去5年間大きな変化はなく、平成15年度末現在で18歳未満の身体障害者手帳所持者が47人、療育手帳所持者が68人となっています。早期療育事業として「すくすく学級」を実施しており、平成15年度では24人が登録しています。

図表 59 障害者手帳の所持状況(18歳未満)

		(人)				
	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	
身体障害者手帳	46	48	47	46	47	
療育手帳	51	54	55	57	68	

図表 60 すくすく学級の利用状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
登録人数(人)	20	20	20	24	24
利用延回数(回)	2,333	1,797	2,658	2,730	2,599

医療サービスの状況

市内の医療施設は、病院が3か所、診療所が148か所で、合計151か所となっています。そのうち、小児科は芦屋病院1か所、市内診療所5か所、内科と併設されている診療所が8か所となっています。

アンケート調査によると、市内に掛かり付け医のいる人は乳幼児で63.2%、小学生で51.3%となっています。一方、決まった掛かり付けの医師がいない人は乳幼児で20.9%、小学生で30.0%となっています。

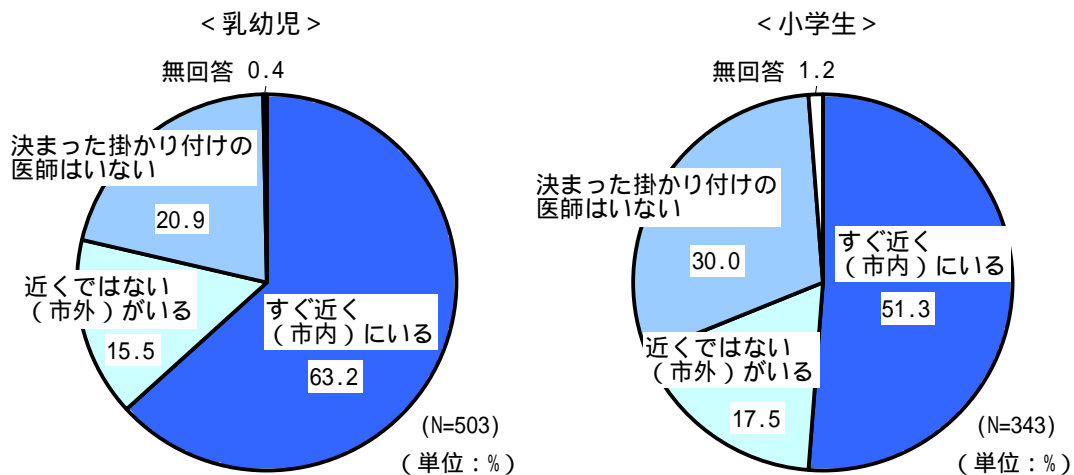
救急医療体制については、芦屋市医師会の協力のもと1次救急は芦屋市休日応急診療所、在宅輪番当番制で実施しています。2次救急については、芦屋病院、南芦屋浜病院で対応しています。

図表 61 市内医療施設の状況

総数	病院	診療所										
		内科	外科	整形外科	小児科	耳鼻科	眼科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	神経科	歯科
151	3(1)	40(8)	8	5	5	7	8	8	6	2	3	56

()内は小児科の数である。

図表 62 子どもの掛かり付け医の有無



資料：子育て支援に関するアンケート調査

図表 63 救急医療体制の状況

救急医療	実施内容
芦屋市休日応急診療所	日曜日・国民の祝日・年末年始(12/29 - 1/3) 午前9時～午後5時 内科, 小児科
1次救急 (在宅輪番当番医制)	平日及び休日夜間 午後9時～午前7時 内科・小児科247人, 外科547人(平成14年度実績)
2次救急	芦屋病院(内科, 小児科), 南芦屋浜病院(外科, 内科) 休日(全日), 平日夜間(芦屋病院: 午後6時～翌朝9時, 南芦屋浜病院: 午後6時～翌朝8時)
歯科休日応急診療	休日 午前9時～12時 市内44医療機関
休日特殊診療 (尼崎医療センター)	日曜・祝日: 午前9時～午後4時 年末年始: 午前9時～翌朝6時 眼科, 耳鼻咽喉科

(4) 地域における子育て支援の基盤整備の状況

相談事業の状況

ここ数年、子どもを取り巻く環境は変化し、特に児童虐待やいじめ、不登校等、子どもや子育てをめぐる問題が社会問題として取り上げられています。

家庭児童相談室では、児童に関する全般の相談を2名体制で対応しています。ここ数年相談件数は増加しており、670～800件近い相談が寄せられています。相談内容を見ると、子育ての悩み、虐待の通報等多岐にわたり、子どもの年代を問わず相談が寄せられています。

毎年虐待の事例も報告されており、関係機関で構成している児童虐待防止連絡会において、検討事例会議を開催する等、個々の状況に応じた適切な対応に努めています。

身近な地域の相談員として、民生委員・児童委員、主任児童委員が様々な相談、指導を行っており、平成16年10月現在、民生委員・児童委員91人、主任児童委員3人が活動しています。

その他の相談事業として、打出教育文化センターでは一般的な教育相談から教育相談員による専門的な相談、青少年愛護センターではいじめや不登校等に関する相談、カウンセリングセンターでは学校、親子等に関する相談、教育110番では学校園の様々な相談を行っています。また、ひとり親家庭の抱える様々な問題に対して母子、父子家庭相談も行っています。

図表 64 家庭児童相談室の相談状況

(実件数)

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
性格・生活・習慣		11	15	49	36	23
知能言語		33	0	5	6	9
学校生活等	人間関係	5	4	5	6	6
	登校拒否	41	19	45	49	51
	その他	2	5	17	9	13
	小計	48	28	67	64	70
非行		33	8	27	31	28
家族関係		59	9	35	18	85
虐待相談		-	40	129	105	110
環境福祉		240	257	371	353	289
心身障害		3	16	35	25	24
その他		14	30	56	37	32
合計		441	403	774	675	670

図表 65 民生委員・児童委員数、主任児童委員数及び相談状況

資料：教育委員会	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
民生委員・児童委員(人)	91	91	91	91	91
主任児童委員(人)	3	3	3	3	3
児童に関する相談(件)	1,305	1,249	1,164	1,197	1,471

図表 66 その他機関での相談状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
打出教育文化センター	41	35	32	28	29
遊戯治療相談	22	24	20	18	15
一般教育相談	19	11	12	10	14
青少年愛護センター	74	34	28	22	31
カウンセリングセンター	650	616	898	600	798
教育110番	9	6	6	9	7
母子、父子家庭相談	746	905	843	816	325

子育てセンターの状況

地域の子育て支援の拠点の一つとして、精道幼稚園内に子育てセンターを設置し、子育てアドバイザーが保護者の自主的な活動の支援や、相談、情報提供等を行っています。

乳幼児期の子育て全般の相談に応じる電話、来所による育児相談では、相談件数が年々増加しており、平成15年度では700件近い相談が寄せられています。平成14年度より専門相談員による子育てホットラインも開設し、相談体制の充実を図っています。

公立幼稚園において、地域の幼児とその保護者、親同士の触れ合いの場として、なかよしひろばを開設しています。また、自主的な活動である子育てグループは着実に増えており、活発な活動を行っています。

そのほかにも、子育て井戸端会議、子育て講演会、季節の行事やイベントを開催する等、多様な子育て支援サービスを実施しています。

図表 67 子育てセンターにおける実施事業の状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
育児相談(電話, 来所)	相談件数(件)	376	441	415	534	691
子育てホットライン(電話, FAX)	相談件数(件)				124	71
なかよしひろば	実施か所(か所)	5	6	6	6	6
	実施回数(回)	227	264	274	285	296
	参加延人数(人)	11,701	15,006	18,629	19,239	17,162
子育てグループへの育成, 支援	グループ数	9	11	12	14	15
	参加延人数(人)	10,301	12,407	10,108	12,183	16,067
	情報交換会(回)	7	7	7	7	7
子育て井戸端会議	開催回数(回)		4	5	6	6
子育て講演会	実施回数(回)	2	2	4	1	2
	参加延人数(人)	292	212	364	295	368
季節の行事やイベントの開催	開催回数(回)	7	6	6	6	6

児童館の状況

児童館は、児童センターがあります。また（福）のぞみ会は、児童館「浜風の家」を運営しており、ボランティアや中高生、市民グループが中心になって様々な事業を行っています。

児童センターでは、乳幼児から小学生までの児童、親子を対象に、触れ合いや体験活動の場を提供しています。なかでも、3歳児の親子を対象とした「親子ひろば」は週に2日2クラスで実施しており、延3,300人以上が参加しています。

児童センターは、小規模児童館ですが、小学校高学年や中高生まで幅広い年齢の子どもが利用できるように、自習室やビデオブース等を設置して開放しています。

図表 68 児童センター事業の利用状況

事業名	対象		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
ひよこひろば	2歳児と保護者	実施回数(回)	25	24	22	18	17
		参加延人数(人)	614	536	510	376	501
親子ひろば	3歳児と保護者	実施回数(回)	122	115	113	115	110
		参加延人数(人)	3,233	3,156	3,141	3,401	3,354
母親教室	親子ひろばの母親	実施回数(回)	10	9	10	8	11
		参加延人数(人)	118	102	125	103	141
歌声ひろば	母親	実施回数(回)	24	26	25	23	22
		参加延人数(人)	158	239	295	284	376
おはなしひろば	幼児と保護者	実施回数(回)	9	3	3	3	造形ひろばと統合
		参加延人数(人)	135	74	83	80	
造形ひろば	幼児と保護者	実施回数(回)	7	3	3	3	1
		参加延人数(人)	88	70	66	74	16
親子ミニトランポリン教室	3歳児と保護者	実施回数(回)	19	18	20	20	23
		参加延人数(人)	732	516	570	652	502
小学生トランポリン教室	小学生	実施回数(回)	30	31	30	30	30
		参加延人数(人)	588	663	606	593	654
女性トランポリン教室	女性(指導者の育成)	実施回数(回)	30	28	24	29	24
		参加延人数(人)	197	129	177	142	120
ジュニアクラブ	登録児童	実施回数(回)	184	181	179	180	180
		参加延人数(人)	1,382	1,396	1,706	1,253	1,243
手づくりひろば	小学生	実施回数(回)	4	4	4	4	3
		参加延人数(人)	50	73	59	23	25
親子自然教室	小学生と保護者	実施回数(回)	6	6	6	6	5
		参加延人数(人)	172	260	320	385	242
映画会	幼児・小学生・保護者	実施回数(回)	5	7	6	6	2
		参加延人数(人)	782	457	599	527	269
人形劇	幼児	実施回数(回)	1	1	1	1	1
		参加人数(人)	100	40	65	58	87
ミニ講演会	保護者	実施回数(回)	1	1	1	1	1
		参加人数(人)	30	48	40	24	29

図表 69 児童センターの開放事業

卓球ひろば	利用延人数(人)	24	20	33	31	0
バトミントンひろば	利用延人数(人)	-	26	24	57	8
自習室の設置	利用延人数(人)	-	-	1,012	1,031	947
図書活動	利用延人数(人)	1,051	1,037	822	844	1,133
ビデオブース	利用延人数(人)	-	-	494	311	498

図書館の状況

図書館では、子どもが本に親しむ機会の充実に向けて、毎年児童図書数を増冊しており、平成15年度では83,570冊となっています。また、乳幼児から小学校低学年の児童を中心に図書、絵本の読み聞かせを実施しています。そのうち親子で参加できる事業は回数を増やし、利用者は年々増加しています。このほかに、折り紙や人形劇等も実施しており、映画上映を行う金曜シネサロンには毎年延4,000人以上が参加しています。

図表 70 図書館の利用状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
児童図書数(冊)	79,391	80,709	82,051	82,926	83,570
貸出数(件)	159,955	171,065	153,445	168,220	176,052

事業名	対象等	実施場所		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
こどもおはなしの会	小学1年生以上	図書館本館	実施回数(回)	49	48	41	41	43
			参加延人数(人)	758	1,034	733	1,017	952
おはなしの研究会	ストーリーテリング等の実技, 研究会	図書館本館	実施回数(回)	12	12	12	12	12
			参加延人数(人)	163	163	152	148	166
こどもの本の研究会	絵本の評価等の学習研究会	図書館本館	実施回数(回)	10	9	10	9	8
			参加延人数(人)	157	136	150	129	115
打出こどもおはなしの会	4歳以上	打出分室	実施回数(回)	12	12	12	12	12
			参加延人数(人)	62	123	121	86	101
絵本の会	3歳以上	図書館本館	実施回数(回)	49	48	41	41	43
			参加延人数(人)	1,269	1,206	754	945	1,015
折り紙教室	幼児~小学生	図書館本館	実施回数(回)	2	2	2	2	2
			参加延人数(人)	230	160	110	180	145
人形劇の会	3歳~小学低学年生	図書館本館	実施回数(回)	2	1	2	2	1
			参加延人数(人)	280	120	270	450	200
金曜シネサロン	制限なし	図書館本館	実施回数(回)	49	50	45	45	49
			参加延人数(人)	4,483	4,335	4,212	4,228	4,538
親子で楽しむおはなしの会	小学1年生以上の親子	図書館本館	実施回数(回)	1	1	4	4	4
			参加延人数(人)	20	25	168	169	191
親子で楽しむ絵本の会	3歳以上の親子	図書館本館	実施回数(回)	1	1	4	4	4
			参加延人数(人)	56	30	165	190	231

公民館，体育館・青少年センターにおける児童関連事業の状況

公民館，体育館・青少年センターにおける子ども向け事業として，レクリエーションキャンプ，クリスマス交流会，自然体験等交流事業で，毎年様々なテーマを取り入れて実施しています。また，平成14年度より子ども向けの将棋教室，囲碁教室も開設しています。

図表 71 公民館，体育館・青少年センターにおける児童関連事業の実施状況

事業名		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
小学生レクリエーションキャンプ	実施回数(回)	1	1	1	1	1
	参加人数(人)	34	40	40	37	29
小学生レクリエーションキャンプ同窓会ハイキング	実施回数(回)	1	1	1	1	1
	参加人数(人)	30	35	35	35	25
クリスマス交流会	実施回数(回)	1	1	1	1	1
	参加人数(人)	35	40	40	35	35
親子将棋教室()	実施回数(回)	1				
	参加延人数(人)	25				
子ども将棋教室	実施回数(回)				14	6
	参加延人数(人)				602	114
子ども囲碁教室	実施回数(回)				7	6
	参加延人数(人)				266	60
その他 自然体験等交流事業	実施回数(回)	2	3	3	3	2
	参加延人数(人)	85	158	122	187	81
単年事業	実施回数(回)	1	2	3		6
	参加延人数(人)	28	86	58		60

平成14年度から子ども将棋教室に統合

平成15年度実施内容

小学生レクリエーションキャンプ	8/1～8/3 丹波少年自然の家 2泊3日 テント宿泊による完全自炊 そば打ち・フリスビーゴルフ体験，キャンプファイヤー，ナイトハイク，野外炊事
小学生レクリエーションキャンプ同窓会ハイキング	11/6 神戸市立須磨離宮公園 アスレチック，屋外ゲーム
クリスマス交流会	12/13 体育館・青少年センター 手作りケーキ，室内ゲーム，プレゼント交換
子どもIT教室	9/27(土)から隔週 全6回 体育館・青少年センター ワードとエクセル，インターネット検索，クリスマスカード作り
子ども将棋教室	10/4(土)から隔週土曜日 全6回 体育館・青少年センター 駒の動かし方，攻め方・守り方，級位認定
子ども囲碁教室	10/4(土)から隔週土曜日 全6回 体育館・青少年センター 碁石の打ち方，禁じ手，勝ち負けについてなど
その他 自然体験等交流事業	4/29 フォレストステーション波賀 オリエンテーリング，森の遊び，植樹等 7/24～25 山崎町・生涯学習センター 木切れ・落ち葉のクラフト，里山サイクリング等

その他公共施設等における子育て支援事業の状況

平成15年度より公共施設の空きスペースを活用して、乳幼児の親子やこれから親となる人たちが気軽に立ち寄り、相談や情報交換等ができる場として「あい・あいる～む」を開設しています。平成15年度は3か所で実施しており、延478人が利用しています。平成16年度からは5か所で開設し、更に地域に根ざした活動をしています。

図表 72 あい・あいる～むの実施状況

名称	場所	開設曜日・時間	
		曜日	時間
あい・あいる～む1	児童センター2F遊戯室	第1水曜	午前10時～11時30分
あい・あいる～む2	適応教室北側会議室	第2水曜	午前10時～11時30分
あい・あいる～む3	美術博物館講義室	第3水曜	午前10時～11時30分
あい・あいる～む4	青少年センター3F和室	第4水曜	午前10時～11時30分
あい・あいる～む5	和風園大広間	第4水曜	午前10時～11時30分

公園の整備状況

平成15年度現在、都市公園、広場等の公園等を127か所整備しています。ここ数年、都市公園が増加し、平成15年度では114か所となっており、一人当たりの面積も7.61㎡と広がっています。

図表 73 公園等の整備状況

		平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
都市公園	数量(か所)	93	94	94	105	114
	面積(㎡)	399,465	400,937	400,937	402,401	514,024
広場(暫定含む)	数量(か所)	6	6	6	6	6
	面積(㎡)	13,296	13,296	13,296	13,296	13,296
その他緑地・緑道	数量(か所)	3	3	3	3	3
	面積(㎡)	54,787	54,787	54,787	54,787	54,787
その他 (保護樹林,墓園,花壇等)	数量(か所)	4	4	4	4	4
	面積(㎡)	99,587	99,587	99,587	99,587	99,587
合計	数量(か所)	106	107	107	118	127
	面積(㎡)	567,135	568,607	568,607	570,071	681,694
一人当たりの面積(㎡)	面積(㎡)	6.82	6.73	6.57	6.45	7.61

一人当たりの面積は4月1日時点の住民基本台帳及び外国人登録人口に基づき算出

地域組織活動の状況

コミュニティ・スクールは、9か所で実施しており、学校等を拠点として、多くの市民がスポーツ、文化活動を通じてコミュニティづくりを深めています。

子ども会の状況を見ると、ここ数年大きな変動はなく、46団体が活動しており、2,100～2,300人の子どもが加入しています。

図表 74 子ども会連絡協議会の登録団体と会員数の推移

(人)

平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
46団体	46団体	46団体	46団体	46団体
2,172	2,293	2,122	2,194	2,279

経済的支援

子育て家庭に対する経済的支援として、児童手当の制度があります。平成12年度には対象児童年齢が3歳から義務教育就学前までに引き上げられ、さらに、平成16年度には小学校3年生まで引き上げられています。受給者は年々増加しています。

図表 75 児童手当の支給状況

(件)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
児童手当	355	814 (437)	1,914 (954)	2,096 (1,077)	2,230 (1,187)
特例給付	527	1,202 (560)	879 (412)	946 (440)	909 (478)

平成12年6月より対象児童年齢が3歳から義務教育就学前に引き上げられた。
()内は3歳以上の給付数を再掲している。

住宅の整備状況

一般世帯における住宅の状況を見ると、持ち家率は 57.6%となっており、借家のうち公営・公団・公社が 12.0%，民営が 21.5%となっています。

市内にある公営住宅の整備状況は、市営，県営，住宅公団が 1,000 戸以上と特に多くなっています。ここ数年，県の公営住宅が減少しています。

図表 76 一般世帯における住宅の状況

一般世帯数		34,075	-
住宅に住む一般世帯		33,293	97.7%
(主世帯)	持ち家	19,639	57.6%
	公営・公団・公社の借家	4,074	12.0%
	民営借家	7,317	21.5%
	給与住宅	1,910	5.6%
	間借り	353	1.0%
住宅以外に住む一般世帯		782	2.3%

資料：国勢調査（平成12年）

図表 77 公営住宅の整備状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
総数（戸）	4,965	5,036	5,050	4,905	4,941
市営	1,290	1,290	1,290	1,289	1,289
改良住宅	283	309	309	309	309
従前居住者住宅	54	99	99	99	99
市特優賃	146	146	146	146	146
県営	1,082	1,082	1,082	1,077	1,077
県供給公社	759	759	759	730	766
県民住宅	234	234	248	138	138
住宅公団	1,117	1,117	1,117	1,117	1,117

安全対策の状況

犯罪，交通事故の発生状況を見ると，いずれも年々増加しており，平成15年度では，犯罪件数が2,574件，交通事故件数が551件となっています。数は少ないものの，凶悪犯罪も見られ，また交通事故による死傷者数もここ数年多くなっています。

現在，安全対策の一環として，保育所，幼稚園，小学校において交通安全教室を実施しています。

図表 78 犯罪，交通事故の発生状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
刑法犯発生数（件）	1,225	1,405	2,271	2,851	2,574
凶悪犯	7	8	13	14	9
窃盗犯	1,097	1,288	1,921	2,282	2,003
粗暴犯	19	28	53	48	10
その他	102	81	284	507	552
交通事故数（件）	385	439	556	571	551
死傷者数（人）	472	547	684	719	649

資料：芦屋警察署

図表 79 交通安全教室の実施状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
					(回)
保育所	-	-	-	2	2
幼稚園	26	26	27	21	21
小学校	10	11	11	11	12